



MILANO SALONE 9-14 APRIL 2019 HALL 7

2019 / SHAPING A NEW VISION



コレクションを出すたび、私たちの抑えきれない情熱は、さらに次の次元へ進みます。2019 コレクションのため、私たちはインテリアの新しいコードを編み出しデザインを中心としました。世界中の人々に、驚くような、創造的で、実用的かつダイナミックな提案を届けるため、Minotti Studio とロドルフォ・ドルドーニは、異なるスタイルをミックスし、リビングの姿に「新たなビジョン」をもたらします。ソファや家具が空間に輪郭を描き、曲線と直線を連続的に配することで今までにない表情が生まれ、質感や素材の意外な出会いによって、驚くほど多様なプランが可能になります。

異なる文化に根ざしたデザイナーと Minotti のパートナーシップが、2019 コレクションを推進しました。彼らはプロジェクトの一員として溶け込みながら、国際的な味わいをもつ、新しいスタイルを創造しました。ロドルフォ・ドルドーニと並び、フランスのクリストフ・デルクール、日本の nendo (佐藤オオキ)、ブラジルのマルシオ・コーガン(Studio MK27)に加え、デンマークのガム フラテーシ(スティーネ・ガム&エンリコ・フラテーシ) を新たに迎えています。

〈 ミラノサローネ 会場でのコメント 〉

■ ロドルフォ・ドルドーニ

Minotti にとって、今年は新しいステージの始まりです。異なる国々のデザイナーを迎え、Shape や Mood といった言葉で表現されるボリュームが変化しました。これは容量としての大きさや重さではなく、プロダクトへのアプローチやコンビネーションの幅を広げた、より見識の広いコレクションへの進化を意味しています。

■ ロベルト・ミノッティ

Minotti は、快適な家具(コンフォートゾーン)を超えた、ハイエンドブランドとしての環境を提供してゆきます。

■ レナート・ミノッティ

Minotti は、クラフトマンシップとワークマンシップを大切にしています。私たちの考えるホスピタリティは、特定の人たちのための、特定のハイエンドな場所を作り上げることです。私たちにとってファブリックは重要なアイテムで、エディターの役割も果たしています。今年は鮮やかな色彩のファーがテーマカラーに選ばれました。

Minotti
T O K Y O



DANIELS ダニエルズ

D = クリストフ・デルケール

直線とカーブの組み合わせがエモーショナルな感覚を呼び覚ます、新しいコンポジションを創造したソファシステムです。多様なモジュール展開があり、掛け心地を追求したシートクッションが1枚であることが特徴です。150種類ものパーツのひとつにはカーブを描く大きなシェーズロングカウチがあり、2種類の奥行きを組み合わせた、バックレストが重なって見えるような効果を生み出します。

AMBER(下)のローユニットと組み合わせると、ソファの柔らかさとコンテナの硬い感触、幾何学から美しい曲線の組み合わせへと移行する視覚インパクトが、リビング空間にソリューションをもたらします。

AMBER アンバー

D = クリストフ・デルケール

1/4、1/8、1/16の円を立体的に発展させたAMBERローユニットは、DANIELSと組み合わせることで様々な製品を結びつけ、まるでランドスケープデザインのようなダイナミックな光景を、リビングに創出します。モカ色のヴェンゲのフレームを、モルト色のマットな金属シートで覆っています。サイズによってはゼブリーノマープルやウォームグレイ色のパーテーションを使い、異素材のミックスを楽しめます。



WEST ウェスト

D = ロドルフォ・ドルドーニ

サドルレザー製のバックレストが存在感を放ち、ソファ後部のボリュームを軽やかにすることで、フォーマルとインフォーマルのバランスを絶妙に保ったソファシステムです。シェーズロングは五角形、六角形のフォルムをもち、様々なパーツが豊富に揃っています。パイピングで縁どられたシートクッションは柔らかに仕上げられ、Minottiが培ってきた縫製技術と最上級のゲースダウンを使用しています。床から少し浮いたフレームは、フレッシュな色調のブランデーカラーです。



LAWSON ローソン
D = ロドルフォ・ドルドーニ

クラシックでありながら、後ろからハグされるような愛嬌のあるデザインが特徴。ソファシステム、ラウンジアームチェア、イーgerチェア、ダイニングチェア、2人掛けソファなど、様々なタイプが揃ったチェアコレクションです。レザーで包まれたバックレストの延長がアームレストになり、内側のファブリックとのコントラストを楽しめます。サイズが豊富で、小さなスペースから大きなリビングまでに対応し、ホスピタリティ空間にも適しています。ソファやアームチェアにはポリッシュ仕上げの金属脚が洗練されたタッチを加え、70年代風スタイルから、デコラティブなスタイルまで様々な空間にマッチします。



SHELLEY シェリー (左)
D = ガム フラテーシ

成形されたサドルレザーが印象的なSHELLEYは、今回のコレクションから参加したデンマークのデザインユニット、ガム フラテーシによってデザインされました。通常サイズのチェアとラウンジチェアの2種類あります。

ANGIE アンジー (右)
D = ガム フラテーシ

バックレストに巻いたウィング状のサドルレザーが、オーガニックなフォルムを生み出したチェアANGIE。ラインに沿ったアルミダイキャストの脚が印象的です。ダイニングチェアはWEDGE ダイニングテーブル (下) との組み合わせを楽しめます。



WEDGE ウェッジ
D = nendo

半円形の脚の接地面を30度に切り込み、テーブルの重さを1点で支えることで、まるで浮遊しているような感覚を生み出したテーブルシリーズです。WEDGEというネーミングは、楔(くさび)状の脚から付けられました。ダイニングテーブルの形状は円形、樽型、長方形があり、カラカッタマーブルやブロンズガラス天板などを選べます。クローム仕上げの脚はラグやまわりの景色を美しく写し出します。他にローテーブルもあります。



EASEL イーゼル

D = nendo

デザイン事務所がよく使われる、作業テーブルのV字型脚「うま」から着想したキャビネットです。カラカッタマーブルなどのカウンター天板を、うまが支えているようなフォルムが独創的。木・金属・石の素材感がよく調和し、扉を開けた姿も美しくデザインされています。ダイニング用キャビネット、リビング用キャビネットなど3タイプあります。



QUADRADO (Update) クアドラード

D = マルシオ・コーガン

ブラジルの建築家マルシオ・コーガンによるアウトドアコレクション QUADRADO がアップデートされました。2～3人で使える大きなデイベッドや、シンプルなデザインのダイニングテーブル、ゆったりと座れるラウンジアームチェアが加わり、より充実したコレクションとなりました。



TAPE CORD OUTDOOR

テープ コード アウトドア

D = nendo

2018 コレクションで好評を博した TAPE に、アウトドアバージョンが登場。従来のアウトドアコレクションよりも小さなデッキ、テラス、ベランダなどに対応しやすくなりました。チェア、ラウンジチェア、オットマン、2・3人掛けソファのほか、シェーズロングタイプも加わりました。